

改善内容と外壁打診等の報告書記入方法について

改善された事項の報告について

平成 23 年度より、建築物及び建築設備の「定期報告改善完了届」が廃止になりました。前年度以前に報告した内容の改善事項があった場合は、その改善内容を報告書に記載してください。

・記載箇所

「建築物」 調査結果表の特記事項 (ページ建-6)

「建築設備」 検査結果表の特記事項

換気設備、排煙設備、非常用照明 (ページ換-2、煙-3、照-2)

・記載例

特記事項				
番号	調査項目	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善 (予定) 年月
2 (10)	外壁 躯体等	3階、PH階西面外壁にコンクリートの剥離あり	エポキシ注入により補修	平成 年 月改修予定
3 (1)	屋上面	伸縮目地に植物が繁茂している。	植物を抜いた後に目地補修	平成 年 月改修予定
改善完了の報告		指摘事項の特記の後に「改善完了の報告」の記載欄を設けてください。		
2 (5)	非常用の照明装置	不点灯器具あり	内臓バッテリーの交換	平成23年 月改善済み

建築物の外壁の全面打診調査等について

建築物の外装材の種類と時期によっては、全面打診調査等を行い、定期報告書提出時に報告する必要があります。

対象となる外装仕上げ材を使用した建築物で竣工後 10 年を経過した建築物は、か のどちらかの記載をしてください。

全面打診等を実施した場合

・記載箇所

調査結果表 2 建築物の外部 (11) の「状況・対策等」欄

番号	調査項目			対象の有無	調査結果			状況、対策等	担当調査者番号
					指摘なし	要是正	既存不適格		
2 (11)	外壁	外装仕上げ材等	タイル、石貼り等 (乾式工法によるものを除く。)、モルタル等の劣化及び損傷の状況					【実施済・全面打診】H23.12	

- ・全面打診を実施した場合：【実施済・全面打診】年月
- ・赤外線調査を実施した場合：【実施済・赤外線】年月
- ・外壁改修を実施した場合：【実施済・外壁改修】年月

全面打診調査等を実施していない場合

- ・記載箇所 1

第一面 【5. 調査による指摘の概要】【二. その他の特記事項】


「外壁全面打診等 未実施」と記入。

- ・記載箇所 2

調査結果表 2 建築物の外部 (11) の「状況・対策等」欄

全面打診等又は外壁改修の実施予定年月 を記入してください。

手の届く範囲の打診調査及び目視により、指摘事項がある場合は「要是正」

2 (11)	外壁	外装仕上げ材等	タイル、石貼り等（乾式工法によるものを除く。）、モルタル等の劣化及び損傷の状況		 どちらか		【実施予定・全面打診】年月	
-----------	----	---------	---	--	---	--	---------------	--